



ほろいずみ ニュース No. 155

発行：えりも町郷土資料館ほろいずみ・水産の館 発行日：令和3年2月3日
〒058-0203 北海道幌泉郡えりも町字新浜207番地
TEL：01466-2-2410 E-mail：erimomus@cocoa.ocn.ne.jp
<http://www.town.erimo.lg.jp/horoizumi/>

◆ 冬の体験陶芸教室 ◆

陶芸が初めての方も、この機会に挑戦してみませんか？

マグカップや器など、各自好きなものを作りましょう！

と き：2月19日、2月26日、3月12日

毎週金曜日(全行程3回)

時 間：午前の部： 9時30分～12時

夜の部：18時30分～21時

会 場：えりも町郷土資料館 体験学習室

参加費：粘土1kgにつき700円(黒粘土は、730円)

※1人2kgまで

定 員：各8名(先着順、小学生以下は保護者同伴)

※参加申込、お問合せは、郷土資料館(2-2410)まで

その他：新型コロナウイルス感染拡大防止の対策(3つの密をさける、マスク着用、消毒)をお願いします。参加対象は、えりも町民のみとさせていただきます。



郷土資料の確認作業

郷土資料館では、町民の皆さんより、寄贈していただいた「おひつ」・「漁具」などの「郷土資料」の確認作業を行っています。

収蔵庫に保管している「郷土資料」の保存状態及び汚れ落とし・台帳との照合確認を一つ一つ行っています。



※寄贈品と台帳の照合作業

「郷土資料」の物を包む紙の中には、昭和14年等古い新聞が入っていました。

昭和14年の新聞では、日中戦争へ出征した息子へ父から励ましのメッセージが書かれた「陣中だより特輯（とくしゅう）」が掲載されていました。



※確認作業中の「郷土資料」

地名の由来 ～ ヤムワッカ ～

地番調書所載の地名。

幌泉港（現えりも港、えりも漁協製氷・冷蔵施設）のすぐ後ろの崖下の湧水地を「ヤマカ」と普通に呼んでいる。



製氷・冷蔵施設のすぐ後ろの崖下にある湧水地

ここは年中きれいな水が湧いている所で、以前は飲用に使われていました。

地番調書には「ヤムワッカ」という、まぎれもないアイヌ語地名であった。

語源は「ヤム・ワッカ」(Yam-wakka 冷たい・水)の意で、古くから利用されていたことがわかる。



この湧水は、現在も利用されています

2/1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水
○	○	○	○	○	わら しゃんど 事業	○	○	休館日	○	○	休館日	○	○	○	休館日	○

18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	3/1	2	3	4	5	6
木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
○	体験 陶芸 教室	○	○	○	○	休館日	○	体験 陶芸 教室	○	○	○	休館日	○	○	○	○

2月～3月の
開館カレンダー